

(5) その他の交流 (平成25年度)

1 海外来高者

2013年(H25)7月	JENESYS2.0参加学生25人が知事を訪問 在大阪インドネシア総領事が知事を訪問 在日本ブルキナファソ大使が知事を訪問
8月	タイ農業局長外5人が知事を訪問 ガーナ高校生26人が知事を訪問
10月	ブラジル連邦下院議会議員が知事を訪問
11月	東南アジア青年の船参加者28人が文化生活部長を訪問

2 ミクロネシア連邦

ア ミクロネシア連邦との友好交流の経緯

ミクロネシア連邦には、高知市出身で日本人として初めてミクロネシアに定住した森小弁氏の子孫が数多く在住しており、「モリファミリー」と呼ばれるこれらの方々と本県の親族やロータリークラブ関係者との間で、長年交流が継続されてきた。

近年は、森小弁氏のひ孫にあたる現ミクロネシア連邦大統領、エマニュエル・マニー・モリ大統領が幾度か本県を訪れ、また、2012年6月のポンペイ空港拡張工事完成記念式典には全国の自治体で唯一、高知県をお招きいただくなど、友好関係を築いている。

イ 最近の動き —民間における友好交流団体の設立を契機に交流強化—

- (ア) 高知・ミクロネシア友好交流協会発足 2013年6月
名誉会長に尾崎知事、名誉顧問にフリッツ駐日特命全権大使を迎え、設立総会及び記念行事を実施
- (イ) ポンペイ州議会議長、ポンペイ州知事補佐官、ポンペイ空港長の来高 2013年10月
高知ーポンペイ直行便就航を記念して、歓迎の意を表するため来高し関係者と交流
- (ウ) 高知県ミクロネシア連邦友好記念訪問団派遣 2013年10月
友好団体や行政関係者、一般観光客を含め80名を超す高知県民がミクロネシア連邦を訪問し、大統領や州政府関係者との懇談、現地日本国大使館主催行事への参加、モリファミリー等多くの方々と交流
- (エ) フリッツ駐日特命全権大使の来高 2014年1月
両地域の今後の交流発展についての調査及び関係者との意見交換や交流のため来高、両地域の友好の証として大統領から知事へパンノキを贈呈(牧野植物園にて育成)、ミクロネシア産タロイモを試験醸造した工業技術センターの視察、教育関係機関の訪問等